

科コード 14402	科名 バックデザイン科/シューズデザイン科	3年	単位	1
科目コード 21450	科目名 染色・プリント技法		授業期間	前期

担当教員(代表) : 太田 繁/杉山 美和	共同担当者 :
-----------------------	---------

<p>教育目標・レベル設定など</p> <p>バック・シューズ制作の新たな発想の手がかりとなるよう、何種類かの染色・加工法を抜粋し指導する。 その基本的な知識と技法を実習をとおして習得させる。</p>
--

<p>授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、 他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、 ＜テーマ</p> <p>1. 染色概論 (1) 染料の歴史、染料の種類について 染料と繊維の適正、染料と繊維の結合について 原毛染色 (1) 酸性染料による原毛染色 (フェルト加工に使用)</p> <p>2. フェルト加工 (2) 原毛による素材作り 羊毛の縮絨について</p> <p>3. フェルト加工Ⅱ (2) フェルト製作 仕上げについて</p> <p>4. 型紙捺染 (2) 捺染(プリント)について</p> <p>5. 型紙捺染Ⅱ (2) 型染め・顔料樹脂染料によるプリント 染料と顔料の違いについて</p> <p>6. スクリーンプリント (2) スクリーンプリントのプロセスについて 型染めとの違い・スクリーンプリントの種類について</p> <p>7. スクリーンプリントⅡ (1. 5) 各自のデザインをプリント 乾燥後の仕上げ、ベーキングについての必要性やクリーニングの注意点</p> <p>総論・まとめ (0. 5) 授業を通してのまとめ 学んだ知識、技法についての理解と認識の確認 質疑応答</p>
--

<p>評価方法・対象・比重</p> <p>① 学業評価 80% 授業姿勢 20%</p>
--

<p>主要教材図書 文化ファッション大系 服飾関連専門講座③アパレル染色論</p> <p>参考図書</p> <p>その他資料 DVD 型染め シルクスクリーンについて</p>

<p>記載者書名欄 太田 繁</p>

2021年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	GE3	科名	シューズデザイン科3年	単位	3単位
科目コード	301321	科目名	シューズデザインⅡA	授業期間	前期

担当教員(代表)：宮原勝一	共同担当者：
---------------	--------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

シューズデザイナーとして即戦力となることを目標に、シューズデザインⅠで習得した基本スタイルのデザイン理論・技術をもとに、ブーツなどの難易度の高いスタイルやスニーカーなどのデザイン手法を学び、その応用によるオリジナル課題作品の制作を通じて、高品質でオリジナリティーの高いシューズデザイン力を身に付ける。

【授業計画】

テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

1 ブーツ／スニーカーオリジナルデザインの実践

- ・ デザインのファッション性の評価と靴としての機能性の確認。
- ・ デザイン説明書が実際の靴制作を考え、素材や構造を正しく必要な箇所で表現できているか。

2 市場調査による時代性とオリジナリティーのバランス

- ・ ブランドの商品開発の流れを理解しながら、顧客より一歩先を行くデザインの発想。

3 国内、海外のコンテストに参加

- ・ コンテストのテーマ・コンセプトなど主催側の意図を掴み、効率的にデザイン発想。
- ・ サンプル制作の場合は、特に機能性や製作可能な構造などにも配慮。

【評価方法】

S～C・F評価 実技試験、課題作品での評価(80%) / 出欠席、授業態度の評価(20%)

主要教材図書 文化ファッション体系ファッション工芸講座シューズデザイン、プリント配布

参考図書

その他資料

授業の特徴と担当教員紹介

シューズデザイナーとして即戦力となることを目標に、オリジナル課題作品の制作を通じて、高品質でオリジナリティーの高いシューズデザイン力を身に付ける。

宮原勝一 シューズデザイン科専任教授

一般社団法人 足と靴と健康協議会 (FHA) 認定バチェラーシューフィッター

シューフィッタークラブ (SFC) 会員

記載者氏名 宮原勝一

2021年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	GE3	科名	シューズデザイン科3年	単位	4単位
科目コード	301322	科目名	シューズデザイン II B	授業期間	後期

担当教員(代表) : 宮原勝一	共同担当者 :
-----------------	---------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

靴業界のアシスタントデザイナーとして即戦力となることを目標に、シューズデザインIで習得した基本スタイルのデザイン理論・技術をもとに、ブーツなどの難易度の高いスタイルやスニーカーなどのデザイン手法を学び、その応用によるオリジナル課題作品の制作を通じて、高品質でオリジナリティーの高いシューズデザイン力を身に付ける。

【授業計画】

テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

1. 各自が創作したオリジナルラストを使用したオリジナルシューズの制作。

- ・ オリジナルラスト創作時に決めたテーマ、コンセプトに基づき、デザインに落とし込む。
- ・ ラストの特徴を生かしたデザインコンセプト、アイテムを考える。
- ・ デザインのファッション性と靴としての機能性を高次元でバランスさせる。
- ・ 設計パターンから紙坪、推定歩留まりの演習を行い、製造原価を算出する。
業態別の販売をシュミレーションし、卸価格、上代価格の仕組みを学ぶ

2. 商品として販売するバザー作品の制作

- ・ スリッパサンダルの基本型に装飾を施す形でのデザイン提案。
- ・ 足落ち、履き心地、耐久性など品質を考慮した商品開発の実践。
- ・ 自分本位でなく、お客様の視点に立ったわかりやすく好感の持たれるデザイン。

3. 市場調査による時代性とオリジナリティーのバランス

- ・ ブランドの商品開発の流れを理解しながら、顧客より一歩先を行くデザインの発想。

4. 国内、海外のコンテストに参加

- ・ コンテストのテーマ・コンセプトなど主催側の意図を掴み、効率的にデザイン発想。
- ・ サンプル制作の場合は、特に機能性や製作可能な構造などにも配慮。

【評価方法】

S~C・F評価 実技試験、課題作品での評価(80%) / 出欠席、授業態度の評価(20%)

主要教材図書 文化ファッション体系ファッション工芸講座シューズデザイン、プリント配布

参考図書

その他資料

授業の特徴と担当教員紹介

靴業界のアシスタントデザイナーとして即戦力となることを目標に、オリジナル課題作品の制作を通じて、高品質でオリジナリティーの高いシューズデザイン力を身に付ける。

宮原勝一 シューズデザイン科専任教授

一般社団法人 足と靴と健康協議会 (FHA) 認定バチエラーシューフィッター

シューフィッタークラブ (SFC) 会員

記載者氏名 宮原勝一

2021年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	GE3	科名	シューズデザイン科3年	単位	3単位
科目コード	301421	科目名	シューズパターンメイキングⅡA	授業期間	前期

担当教員(代表)：宮原勝一	共同担当者：
---------------	--------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

シューズパターンメイキングⅠで習得した基礎的な型紙理論、設計技術を基に、ブーツ、スニーカー、モカシン、モンクストラップなど、より難易度の高い設計方法を学び、将来デザイナー職としても必要なパターンメイキング全般の知識を高める。また設計技術職での就職も視野にオリジナル課題作品の制作などを通じて即戦力になる力を身に付ける。

【授業計画】

テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

1. ロングブーツ及びビルズフィットブーツの基本パターン設計手順の取得
 - ・ バランスの良いラインの求め方、各部基準寸法、展開方法など。
 - ・ ファスナー部分の構造と設計。
 - ・ ライニングの設計と縫製のまとめ方。
 - ・ 各自、片足トライアルアッパーを制作し釣り込み確認してパターンの修正を行う。
 - ・ 爪先革クリンピングデザインの加工方法とパターン設計。
2. 各自オリジナルブーツデザインのパターン設計
 - ・ 基本の設計基準を駆使し応用力を養う
 - ・ 各自のパターンから靴を製作し、完成度をチェック。
3. スニーカーの基本パターン設計手順の取得
 - ・ バランスの良いラインの求め方、各部基準寸法、展開方法など
 - ・ ライニングの設計と縫製のまとめ方。
4. 各自オリジナルスニーカーデザインのパターン設計
 - ・ 基本の設計基準を駆使し応用力を養う
 - ・ 各自のパターンから靴を製作し、完成度をチェック。
5. 各自のソールデザインに適した底型設計と加工方法の実践
6. 敷革のデザイン、素材に合わせ縫製加工方法を検討し、適した紙型設計を行う

【評価方法】

S～C・F評価 実技試験、課題作品での評価(80%) / 出欠席、授業態度の評価(20%)

主要教材図書 文化ファッション体系ファッション工芸講座シューズデザイン、プリント配布

参考図書

その他資料

授業の特徴と担当教員紹介

デザイナー職としても必要なパターンメイキング全般の知識を高め、また設計技術職での就職も視野にオリジナル課題作品の制作などを通じて即戦力になる力を身に付ける。

宮原勝一 シューズデザイン科専任教授

一般社団法人 足と靴と健康協議会 (FHA) 認定バチェラーシューフィッター

シューフィッタークラブ (SFC) 会員

記載者氏名 宮原勝一

2021年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	GE3	科名	シューズデザイン科3年	単 位	4単位
科目コード	301422	科目名	シューズパターンメイキングⅡB	授業期間	後期

担当教員(代表)：宮原勝一

共同担当者：

【授業概要、到達目標・レベル設定】

シューズパターンメイキングⅠで習得した基礎的な型紙理論、設計技術を基に、ブーツ、スニーカー、モカシン、モンクストラップなど、より難易度の高い設計方法を学び、将来デザイナー職としても必要なパターンメイキング全般の知識を高める。また設計技術職での就職も視野にオリジナル課題作品の制作などを通じて即戦力になる力を身に付ける。

【授業計画】

テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

- 各自オリジナルマイラストを使用した各自オリジナルデザインのアップパーパターン設計
 - 基本の設計基準を駆使し応用力を養う
 - 靴としてのフィッティング、歩行などの機能性。
 - 各自のパターンから靴を製作し、完成度をチェック。
- 卒業制作3点以上の組作品として自由な製法とラストを使用した各自オリジナルデザインのアップパーパターン設計
 - 基本の設計基準を駆使し応用力を養う
 - 靴としてのフィッティング、歩行などの機能性
 - 各自のパターンから靴を製作し、完成度をチェック。
- 各自のソールデザインに適した底型設計と加工方法の実践
- 敷革のデザイン、素材に合わせ縫製加工方法を検討し、適した紙型設計を行う

【評価方法】

S～C・F評価

実技試験、課題作品での評価(80%) / 出欠席、授業態度の評価(20%)

主要教材図書 文化ファッション体系ファッション工芸講座シューズデザイン、プリント配布

参考図書

その他資料

授業の特徴と担当教員紹介

デザイナー職としても必要なパターンメイキング全般の知識を高め、また設計技術職での就職も視野にオリジナル課題作品の制作などを通じて即戦力になる力を身に付ける。

宮原勝一 シューズデザイン科専任教授

一般社団法人 足と靴と健康協議会 (FHA) 認定バチェラーシューフィッター

シューフィッタークラブ (SFC) 会員

記載者氏名 宮原勝一

2021年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	GE3	科名	シューズデザイン科3年	単位	3単位
科目コード	301521	科目名	シューズ制作実技ⅡA	授業期間	前期

担当教員(代表)：宮原勝一	共同担当者：
---------------	--------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

シューズ制作実技Ⅰで習得した技術をもとに、より難易度の高いブーツ、加硫スニーカーによるハンドメイキングでの作品制作を通して、それぞれの靴製作工程での重要な品質のポイントを理解し、靴業界に就職後に必要な品質を見極める力を身に付ける。また靴メーカー生産技術職への就職にも対応できる基本的な製靴技術を習得する。

【授業計画】

テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

1. ブーツオリジナル作品の制作実習(ゲットイヤー製法)

※機械縫い工程(掬い縫い、出し縫い)は、学校内に機械設備が無いため、浅草の渡辺加工所にその都度依頼する。

- (1) 自由選択ラストによる各自オリジナルパターン設計
- (2) トライアルアップパーを製作し仮釣込みでチェックを行い、パターン修正。
- (3) アッパー製作(材料の裁断、スキ加工、縫製製甲まとめ)
- (4) 先芯、月形芯の加工
- (5) 中底の素材と加工方法
- (6) 釣込み(ハンドラスティング)、起毛作業
- (7) 掬い縫い～協力企業
- (8) 底付け
- (9) 出し縫い～協力企業
- (10) 敷革の加工
- (11) 最終仕上げ

2. スニーカーオリジナル作品の制作実習(バルカナイズ製法)

※アルミラスト、ゴム材料、加硫工程の機械設備が無いため、岡山県の日進ゴム株式会社の協力のもと制作する。

- (1) 指定ラスト(コンバースタイプ、足袋タイプ、オブリークタイプ)からの選択による各自オリジナルパターン設計
- (2) トライアルアップパーを製作し仮釣込みでチェックを行い、パターン修正。
- (3) アッパー製作(材料の裁断、スキ加工、縫製製甲まとめ)
- (4) 先芯ゴム、月形芯の加工
- (5) 中底の素材と加工方法
- (6) 釣込み(ハンドラスティング)、起毛作業
- (7) 底付け、コバ加工
- (8) 加硫～協力工場
- (9) 敷革の加工
- (10) 最終仕上げ

【評価方法】

S～C・F評価 実技試験、課題作品での評価(80%) / 出欠席、授業態度の評価(20%)

主要教材図書 文化ファッション体系ファッション工芸講座シューズデザイン、必要に応じて教員制作のプリント配布

参考図書

その他資料

授業の特徴と担当教員紹介

作品制作を通して、靴製作工程での重要な品質のポイントを理解し、靴業界に就職後に必要な品質を見極める力を身に付ける。また靴メーカー生産技術職への就職にも対応できる基本的な製靴技術を習得する。

宮原勝一 シューズデザイン科専任教授

一般社団法人 足と靴と健康協議会(FHA) 認定バチエラーシューフィッター

シューフィッタークラブ(SFC) 会員

記載者氏名 宮原勝一

2021年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	GE3	科名	シューズデザイン科3年	単位	4単位
科目コード	301522	科目名	シューズ制作実技ⅡB	授業期間	後期

担当教員(代表)：宮原勝一	共同担当者：
---------------	--------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

シューズ制作実技Ⅰで習得した技術をもとに、より難易度の高いブーツ、加硫スニーカーによるハンドメイキングでの作品制作を通して、それぞれの靴製作工程での重要な品質のポイントを理解し、靴業界に就職後に必要な品質を見極める力を身に付ける。また靴メーカー生産技術職への就職にも対応できる基本的な製靴技術を習得する。

【授業計画】

テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

1. 自作オリジナルラストによるオリジナルシューズ作品1点の制作

各自オリジナルパターン設計後、トライアルアップパーを製作し仮釣込みでチェックを行い、パターン修正。

- (1) アッパー製作(材料の裁断、スキ加工、縫製製甲まとめ)
- (2) 先芯、月形芯の加工
- (3) 中底の素材と加工方法
- (4) 釣込み(ハンドラスティング)、起毛作業
- (5) 底付け、コバ加工
- (6) 敷革の加工
- (7) 最終仕上げ

2. 卒業制作として自由にラスト、製法を選択しオリジナルシューズ3点以上の組作品の制作。

各自オリジナルパターン設計後、トライアルアップパーを製作し仮釣込みでチェックを行い、パターン修正。

- (1) アッパー製作(材料の裁断、スキ加工、縫製製甲まとめ)
- (2) 先芯、月形芯の加工
- (3) 中底の素材と加工方法
- (4) 釣込み(ハンドラスティング)、起毛作業
- (5) 底付け、コバ加工
自由な製法の選択による
- (6) 敷革の加工
- (7) 最終仕上げ

【評価方法】

S~C・F評価

実技試験、課題作品での評価(80%) / 出欠席、授業態度の評価(20%)

主要教材図書 文化ファッション体系ファッション工芸講座シューズデザイン、必要に応じて教員制作のプリント配布

参考図書

その他資料

授業の特徴と担当教員紹介

作品制作を通して、靴製作工程での重要な品質のポイントを理解し、靴業界に就職後に必要な品質を見極める力を身に付ける。また靴メーカー生産技術職への就職にも対応できる基本的な製靴技術を習得する。

宮原勝一 シューズデザイン科専任教授

一般社団法人 足と靴と健康協議会(FHA) 認定バチェラーシューフィッター

シューフィッタークラブ(SFC) 会員

記載者氏名 宮原勝一

2021年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	GE3	科名	シューズデザイン科3年	単位	2単位
科目コード	301620	科目名	シューズ造形Ⅱ	授業期間	前期

担当教員(代表) : 宮原勝一	共同担当者 :
-----------------	---------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

シューズ造形Ⅰで学んできた様々な造形の表現力をもとに、究極の立体造形であり靴で最も重要な道具であるラスト(靴型)のオリジナル制作をラスト工場の協力も得て学んでいく。シューズデザイナーとして必要なラスト、モールドソールなどの立体造形の感性を高め、また将来モデリスト(ラスト職人)などの職種への道にも繋げていく。

【授業計画】

テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

オリジナルラストの制作

1. 二人一組で各自の足型計測を行い、形状の特徴と各部の寸法を計測用紙に記録する。
2. 得られた計測数値からJISサイズ換算表よりサイズ・ウィズ表示を求める。
3. 紳士、婦人各5種類(スタイル・ヒール高さ別)のベースラストから各自が選択する。
4. ラストメーカーに片足/木製/甲切り/爪先残しで木型を作製依頼する。
5. オリジナルシューズ制作のテーマ・コンセプトに基づくデザインスケッチから爪先スタイルを決める。
6. 木型を加工しオリジナルラストのマスターモデルを制作。(パテ、各種ヤスリ・ペーパーの指導)
※特別講義・・・シューズラストプランニング 伊藤博通
7. 片足のみの足入れチェック用仮縫いサンプルを制作する。(パターン設計、裁断、製甲、底加工、底付け)
8. 足入れを確認し、再度木型を修正する。
9. 最終仕上げペーパーで完成後、ボールガーズの寸法を木型に記し、マスターモデルの完成。
10. ラストメーカーにマスターモデルを送り、製造用プラスチックラストを作製依頼。
11. 完成した製造用ラストで、後期シューズカリキュラムの中で、オリジナルシューズ作品をデザイン、設計、製作を行う。

※特別講義 伊藤博通(シューズラストプランニング代表) マスタモデル削りの講義と技術指導。

【評価方法】

S~C・F評価 課題作品での評価(80%) / 出欠席、授業態度の評価(20)

主要教材図書 文化ファッション体系ファッション工芸講座シューズデザイン、プリント配布

参考図書

その他資料

授業の特徴と担当教員紹介

ラスト(靴型)のオリジナル制作をラスト工場の協力も得て学、シューズデザイナーとして必要なラスト、モールドソールなどの立体造形の感性を高める

宮原勝一 シューズデザイン科専任教授

一般社団法人 足と靴と健康協議会(FHA) 認定パッチェラーシューフィッター

シューフィッタークラブ(SFC) 会員

記載者氏名 宮原勝一

2021年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	GE3	科名	シューズデザイン科3年	単位	2単位
科目コード	500350	科目名	デザインディレクション	授業期間	(通年)

担当教員(代表) :	津村 耕佑	共同担当者 :	
------------	-------	---------	--

【授業概要、到達目標・レベル設定】

デザインの発想と展開、作品の効果的な演出まで
一貫した流れのなかで各個人の価値観を浮き彫りにしてゆく授業

【授業計画】

テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

- 1 : 各自の嗜好から抽象的な形態を導き出す。
- 2 : その形態を連鎖させる為に相応しい素材を探求する。
- 3 : 素材と形態の連鎖方法など実験する中でアイテムをみいだしてゆく。
- 4 : アイテムの形状のイメージがうかびつつある時点で撮影し改めて形やアイテムを再考する。
- 5 : 実験を繰り返す中でたどり着いた作品を表現したいシチュエーションを設定し撮影する。
- 6 : 作品の展示方法を考えると同時に撮影した画像をPCで加工しビジュアル作品も制作する。
- 7 : 作品とビジュアルの展示を通して、空間演出効果を学ぶ。

【評価方法】

S~C・F評価 学業評価 80% 、 授業姿勢 20%

主要教材図書 なし

参考図書

その他資料

津村耕佑 Art director・fashion designer FINAL HOME project 主催 武蔵野美術大学空間演出デザイン学科教授
文化服装学院ファッション工芸専門課程 非常勤講師 東京藝術大学 美術学部 デザイン科 非常勤講師
1983年より三宅デザイン事務所に所属し三宅一生氏の下主にパリコレクションに関わる。
1992年ジャケット全体を収納スペースとして活用したウエア-FINAL HOMEを考案する。1994年ファッションブランド KOSUKE TSUMURA 並びに FINAL HOME を(株)A-net からスタート。パリ、ロンドン、東京でコレクションを発表。
1959年 埼玉県生まれ 1982年 第52回装苑賞受賞 1992年 第21回現代日本美術展「準大賞受賞
1994年 第12回毎日ファッション大賞新人賞 2001年 織部賞受賞

記載者氏名 津村 耕佑

2021年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	科名 シューズデザイン科 3年	単 位	1単位
科目コード	科目名 シューズデザイン画 II	授業期間	前期 ()

担当教員(代表) : 河西 恵美子	共同担当者 :
-------------------	---------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

シューズデザインワークの上で即戦力として使えるデザイン画の習得。就職活動に活用できるポートフォリオ(作品集)一端の課題作成、及び創作デザイン等の企画構成力を目指して

【授業計画】

テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

[ポートフォリオ作成] …5 コマ

●マイコレクション

…個々のポートフォリオ(作品集)作成の重要性を実物一作品の構成を通して、デザインプロセスから実物製作の過程や物づくりの取組が見えるレイアウトであるよう指導

テーマ設定、コンセプト、ビジュアルイメージマップ、デザイン画、アイテムバリエーション等を実習(デザイン構成と表現内容の工夫や展開スタイルなどを強化)

[創作デザイン及び企画構成] …8 コマ

●コンテスト応募作品

●形の発想

…装飾図案的なデザインと形のリサーチ資料のイメージを組合せて、新たなデザインの構成を実習

●素材研究企画デザイン

…個々のテーマで研究素材をリサーチし、ビジュアル資料や情報等新規提案となる様なシューズデザイン
のアイデアを企画構成しまとめる

[時間内課題] …1 コマ

●前期デザイン画試験

【評価方法】 [S~C・F評価]

評価基準：学業評価80% (課題作品提出物と前期試験)、授業姿勢20% (出欠状況, 授業態度を考慮)

主要教材図書 : 特になし

参考図書

その他資料 : ファッション雑誌、著名アーティスト作品写真等

授業の特徴と担当教員紹介 [特徴]…個々のオリジナル作品集の効果的な構成習得。創作デザインから新たなアイデア展開や活用できる企画構成のシューズデザイン力を目指す。[担当教員]…学院のF・デザイン専攻科卒業後、専任講師として勤務。その後、ジュエリー会社にてデザイナーを経て、現在非常勤講師として勤務。

記載者氏名 河西 恵美子

2021年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	14603	科名	シューズデザイン科3年	単位	1単位
科目コード	504500	科目名	コンピュータワーク	授業期間	後期

担当教員(代表) : 飯塚 有葉	共同担当者 :
------------------	---------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

1. Word の操作方法を習得し、ビジネス文書の作成力を身につける。
2. Excel の操作方法を習得し、関数や計算式を利用して効率よくデータを分析する力を身につける。

【授業計画】

テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

1. Word の基本操作 : 3コマ
社内文書の作成
2. 表付き文書の作成 : 2コマ
3. Excel の基本操作・発注書・請求書の作成 : 4コマ
4. Excel の数式・関数について : 4コマ
売上表の作成と集計
5. グラフの作成について : 2コマ

【評価方法】

学業評価 60%、授業姿勢 40%

主要教材図書

参考図書

その他資料 使用ソフト Microsoft Word2019/Excel2019

授業の特徴と担当教員紹介 講義と実習を交互に行い、実際にPCを操作しながらWord・Excelの使用方法を身につける授業です。担当教員は、デジタルプリントデザインを専門としており、消耗品・プリント料金の集計等の日常業務で身に付けた作業効率を高めるPCスキルを授業に活かしています。

記載者氏名 飯塚 有葉

2021年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	14503	科名	バッグ、シューズデザイン科 3年	単 位	2 単位
科目コード	63400	科目名	バッグ、シューズマーチャンダイジング	授業期間	通年

担当教員(代表) :	長井 恵子	共同担当者 :	
------------	-------	---------	--

【授業概要、到達目標・レベル設定】

1. 実際のマーチャンダイザーの業務内容を通して、マーチャンダイジング計画の重要性と理解を深める。
2. 各自でマップや計画書を作成し発表することで、実践力とプレゼンテーション力を養う。

【授業計画】

- I. マーチャンダイジング基本計画 講義 (6コマ)
- ① マーチャンダイジング計画の基礎・・・マーチャンダイジングの定義
 - ② マーチャンダイザーの役割・・・マーチャンダイザーの業務、市場の基礎知識
- II. 情報収集と分析 講義 8 (コマ)
- ① 情報収集活動・・・市場での情報収集活動、ファッション市場情報源 (情報収集の重要性)
 - ② 情報の分析・・・市場情報源、情報の分類 (分析結果の活用)
- III. 情報収集活動の実践 マーケットリサーチ、ブランド立案書の作成及びプレゼンテーション (4コマ)
- ① 都心型FB、郊外型SCをリサーチ・・・リサーチ報告書作成
 - ② 結果分析・・・リサーチ結果に基づき各ターゲット客層のニーズ分析報告書を作成
 - ③ プレゼンテーション・・・各自発表後、全体でディスカッション
- IV. バッグマーチャンダイジング計画 講義 (6コマ)
- ① 商品計画・・・ブランド計画、シーズン計画、商品構成計画 (店頭、市場とリンクした計画)
 - ② 計数計画及び店頭計画・・・生産計画、計数管理、販売・VMD計画 (クリエイションの数値化)
- V. マーチャンダイジング活動の実践
- ・商品企画及び販売計画の作成及びプレゼンテーション (2コマ)
 - ① 商品企画及び販売計画・・・テーマに基づきデザイン考案及び販売計画案を作成
 - ② プレゼンテーション及びディスカッション・・・各自発表し意見交換
 - ・MD計画の作成及びプレゼンテーション (4コマ)
 - ① 情報収集及び分析・・・コレクションにおけるトレンド分析
 - ② マーチャンダイジング計画の作成・・・分析結果からシーズンイメージマップ及びMD計画書を作成
 - ③ プレゼンテーション・・・各自で発表後、全体でディスカッション

【評価方法】

S～C・F評価 学業評価：70%、授業姿勢：30%

すべての課題について評価し、特にV.の「商品企画及び販売計画」「マーチャンダイジング計画」を重視。

主要教材図書	なし
参考図書	なし
その他資料	なし

授業の特徴と担当教員紹介

現在ファッション雑貨の現場で仕事をしているため、今の状況や旬な情報を踏まえた内容で進行。

大手アパレルにて雑貨MDを長年経験後独立しフリーランスに。現在は大手アパレル及び商社等の企画支援を行っている。

記載者氏名 長井 恵子

2021年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	科名	帽子・JD科/バッグデザイン科/シューズデザイン科 3年	単位	1 単位
科目コード	科目名	ビジュアルプレゼンテーション	授業期間	前期

担当教員(代表) :

柴田 優香

共同担当者 :

【授業概要、到達目標・レベル設定】

- ・VPの社会的な役割を理解し、コンセプトやイメージに基づいたプランニング～実行までの作業を行う。
- ・「作品」を「商品」として捉えることでよりビジネスに近い提案方法を実践する。
- ・ピンワークのテクニックを学びVPや作品作りに活かす。

【授業計画】テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

テーマ	方法	コマ数	テーマ	方法	コマ数
・授業内容説明・実習室説明	講義/実習	4			
・ピンワーク(アンピエ・ダブルピエ・ドレーフ)	実習				
(ギャザリング・タッキング)	実習				
↓ 5つの手法を使用して演習→ ★評価 ※次回VP個人演習課題内容説明	実習	↓			
・VP個人演習(参考画像・サンプル説明)	講義/演習	4			
↓ プランニング	演習				
↓ 演習 ★評価	演習				
↓	演習	↓			
・VPグループ演習(課題説明・参考画像・サンプル説明)	講義/グループ活動	6			
↓ プランニング(コンセプト・イメージetc)	グループ活動				
↓ 演出小道具準備	グループ活動				
↓ 演出小道具準備	グループ活動				
↓ グループ毎に演習 ★評価	グループ活動				
↓	グループ活動	↓			

【評価方法】

- ① 完成作品 ② コンセプトシート ③ 授業態度 ④ 出欠状況 総合的に評価

授業の特徴と担当教員紹介

視覚から取り入れる情報の重要性を理解し、ビジュアルプレゼンテーションの社会での役割・効果を学びます。ビジュアルマーチャンダイザー/デコレーターとして活動しています。

主要教材図書

参考図書 inspiration、ディスプレイ年間 etc

その他資料 オリジナルPowerPoint、参考画像

記載者氏名 柴田 優香

2021年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	科名 工芸科2年・3年	単 位	2単位
科目コード	科目名 英会話	授業期間	通年

担当教員(代表) : 増田和香子	共同担当者 : ケイリーン・イズミ
------------------	-------------------

【授業概要、到達目標・レベル設定】
 初級程度の英文法を学んだ学生を対象に、文法の復習と口頭でのアウトプットを主な目標とする。ファッションを専攻している学生を対象としているため、ファッション関連の語彙を増すこと、ファッション関連の表現に接することにも重点を置いたプログラムとしている。レベルは初級（中位）から中級まで。

【授業計画】 テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

テーマ	方法	コマ数	テーマ	方法	コマ数
Placement test	演習	1	Unit 19: Comparatives	演習	1
Unit 1: Self-introduction	演習	1	Unit 20: Fashion items	演習	1
Unit 8: The present tense (time and frequency)	演習	1	Unit 21: Colors and patterns	演習	1
Unit 9: The past tense (Spring vacation)	演習	1	Unit 22: Laundry care	演習	1
Unit 10: The perfect tense	演習	1	Unit 23/ Unit 26: Body and face parts	演習	1
Unit 11: The future tense (will vs. be going to)	演習	1	Unit 24: Presentation 1 (Outfit of the Day)	演習	1
Unit 12: "wh" questions	演習	1	Unit 25: Adjectives for fashion	演習	1
Unit 13: Likes and dislikes (gerunds)	演習	1	Unit 27: Structure of presentation (Sequence connectors)	演習	1
Unit 14: The modal verbs	演習	1	Unit 28 & 29: Large numbers and shopping	演習	1
Unit 16: Conjunctions	演習	1	Unit 31: Resume	演習	1
Unit 15: Prepositions	演習	1	Unit 32: Job interview	演習	1
Unit 17: Asking for and giving directions	演習	1	Unit 33: Fashion show	演習	1
Review of the spring semester	演習	1	Oral presentation	演習	1

【評価方法】 平常点（出席、クラス参加）30%、授業中の小テスト30%、ライティング10%、プレゼンテーション30%の評価基準を用い、S～C・F評価をする。

授業の特徴と担当教員紹介
 プレイメントテストを行い、レベル別編成とする。テキストは文化服装学院オリジナルのテキストを用い、文法事項やファッション関係の語彙を再確認する。

主要教材図書 *Essential English for Fashion Students* (文化服装学院編)

参考図書 なし

その他資料 なし

記載者氏名 増田和香子

2021年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	GE3	科名	シューズデザイン科3年	単位	1単位
科目コード	945200	科目名	インターンシップb(自由選択)	授業期間	通年(自由選択)

担当教員(代表): 宮原勝一

共同担当者:

【授業概要、到達目標・レベル設定】

就業体験を通して、実践の現場から業界の仕事の内容を確認し、働くことの厳しさや社会人としてのマナーを身につけると共に、希望する業種、職種と合致しているかを確認し、就職に対する意識の向上をはかる。

【授業計画】

テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

1. 研修先

シューズ業界の各業種(販売会社、卸問屋、メーカーなど)

企画デザイン、設計、制作、生産管理、販売などの職種。

2. 期間

2週間(春休み、夏休み)

3. 研修内容

実務作業の体験(企画デザイン、設計、制作、生産管理、販売など)

研修内容は受け入れ企業により組まれる。

【評価方法】 P 評価

出欠、研修報告、レポート

※学生数に対する企業受け入れ数が不足の場合のことを考慮し、自由選択とする。

主要教材図書

参考図書

その他資料

授業の特徴と担当教員紹介

就業体験を通して、実践の現場から業界の仕事の内容を確認し、就職に対する意識の向上をはかる。

宮原勝一 シューズデザイン科専任教授

一般社団法人 足と靴と健康協議会(FHA) 認定パッチャーシューフィッター

シューフィッタークラブ(SFC) 会員

記載者氏名 宮原勝一

2021年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード GE3	科名 シューズデザイン科3年	単位	4単位
科目コード 970000	科目名 卒業研究・創作	授業期間	後期

担当教員(代表)：宮原勝一	共同担当者：
---------------	--------

【授業概要、到達目標、レベル設定】

卒業作品として各自コンセプト、テーマを考え、3年間学んできたデザイン、パターン、製靴技術を駆使し、オリジナルシューズ作品3足以上の組作品として制作する。帽子・ジュエリー、バッグ科との3科合同で学生が企画する卒業作品展示にて決められたスペースに作品のテーマが伝わるよう各自がディスプレイし期間中、お客様に作品説明を行うまでを体験することで、将来デザイナーとして展示会、発注会などでコンセプト、作品の売りをお客様に伝えるスキルと重要性を学ぶ。作品のコンセプト、テーマ、制作日程管理、作品の完成度、卒業作品展示会での貢献度も評価とする。

【授業計画】

テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

- (1) 卒業作品展での自分のテーマ、コンセプトのレポート作成。
 - ・靴以外のブースのディスプレイまでイメージを確立する。
- (2) テーマ、コンセプトに沿ったデザインスケッチの作成。
 - ・ブース内のバランスを考えてサンダル、ブーツ、短靴、パンプス、紳士/婦人など作品構成を絞り込む。
 - ・個々の素材、色、サイズも全体のイメージから決めていく。
- (3) 作品の制作(設計、裁断、製甲、底加工、釣込み、底付け、仕上げ)
 - ・卒業作品提出点数～3点以上。
- (4) ディスプレイブースの制作
 - ・クラスで決めたブースの規格条件に合わせ各自、テーマに合わせた装飾を行う。

評価方法・対象・比重

課題作品での評価(80%) / 出欠席、授業態度の評価(20%)

主要教材図書

参考図書

その他資料

授業の特徴と担当教員紹介

卒業作品として各自コンセプト、テーマを考え、3年間学んできたデザイン、パターン、製靴技術を駆使し、オリジナルシューズ作品3足以上の組作品として制作する。

記載者氏名 宮原勝一

2021年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード GE3	科名 シューズデザイン科 3年	単 位	2
科目コード 980020	科目名 特別講義 III	授業期間	通年

担当教員(代表)：宮原勝一・菊池明子・大工原睦	共同担当者：
-------------------------	--------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

ファッション全般に渡る、トレンド情報やプロダクトデザイン。また、グッズに関わるクリエイターや企業デザイナーの仕事。特殊材料やその活用方法などの、多方面にわたる講師による講義や演習を通し、専門科目のより一層の充実を図ることを目標とする。

【授業計画】

テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

1. 好き” をビジネスにするブランドの育て方	講師：山地 保	・講義 1コマ
2. 皮革のメンテナンス	講師：静 孝一郎	・講義 1コマ
3.トレンド情報	講師：岡村 嘉子	・講義 1コマ
4. 金属アレルギーについて	講師：鈴木 久子	・講義 1コマ
5. スポーツシューズ市場について	講師：柿本 往岐	・講義 1コマ
6. 撮影テクニック	講師：尾島 敦	・講義 2コマ
7. 靴型の設計と制作	講師 伊藤 博通	・講義 13コマ
8. 手縫い靴の職人技	講師 常世田 哲	・講義 10コマ

* 1～6は、帽子・ジュエリー、バッグ、シューズデザイン科3年合同

【評価方法】 出欠席 70% レポート 30%

主要教材図書

参考図書

その他資料

授業の特徴と担当教員紹介

皮革のメンテナンス、ファッションビジネスの世界、撮影テクニック、靴業界のプロフェッショナルに聞く、靴型の設計と制作、手縫い靴の職人技など様々な業界で活躍する方々より、講義や演習をとおして専門科目のより一層の充実を図ることを目指す。

記載者氏名 宮原勝一 菊池明子 大工原睦